

Subspeciality 重点コース

Subspeciality 重点研修。3年間のうち2年間で、サブスペシャリティ科の研修に充てる。												
専攻医研修	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	他内科1		他内科2		他内科3		サブスペシャリティ科 専門研修					
	この期間は専攻医が希望するサブスペシャリティ以外の科(循環器内科・消化器内科・神経内科・糖尿病代謝内科のうち3科)を2ヶ月ずつローテイトする。						専攻医は、希望するサブスペシャリティ科での研修を開始する。					
	*1年目にJMECCを受講。 *各科研修中も研修中の科の症例のみではなく、並行して、救急症例を中心に幅広い症例を主治医として経験する。											
2年目	連携施設1			連携施設2			サブスペシャリティ科 専門研修					
	東北医科薬科大若林病院・庄内余目病院・共愛会病院等の連携施設で研鑽を積む。						サブスペシャリティ科の症例を重点的に経験するとともに、引き続き救急症例を中心に幅広い症例を主治医として経験する。					
							内科専門医取得のための病歴要約提出準備					
3年目	サブスペシャリティ科 専門研修						連携施設3 東北大学病院サブスペシャリティ科					
	サブスペシャリティ科の症例を重点的に経験するとともに、引き続き救急症例を中心に幅広い症例を主治医として経験する。						東北大学病院でサブスペシャリティ研修を継続し、スキルアップを図るとともに、リサーチマインドを養成する。					
その他のプログラム要件			安全管理セミナー・感染症セミナーの受講。CPCの受講。									

仙台徳洲会病院

連携施設